



ジビエで肥料を

Tetsuya Nomura  
野村哲也さん  
岐阜県出身、37歳。野村  
園芸代表。農業を志し  
て豊後高田市に移住し、  
現在は西貢市在住。市の  
土質でおいしい野菜を育  
てる型を確立させたい。



案内人を  
充実させたい

Motoko Kiyosue  
清末素子さん  
新潟県出身、48歳。昭和  
の町の和菓子店「祥や」お  
かみ。東京のアパレル業  
界で働き、結婚を機に還  
社。7年後、夫の故郷の豊  
後高田市に移る。



継承が若い  
世代の使命

Akhiro Arinaga  
有永明弘さん  
豊後高田市見目、31歳。  
NPO法人長崎島B・Kネッ  
トスタッフ。長崎島の花公  
園化を進めて、市の観光  
の目玉、地域活性のキー  
ポイントにしたい。



お寺巡りの参拝者  
増やしたい

Junyu Kono  
河野順祐さん  
豊後高田市、34歳。富貴寺  
法親、旅籠屋(ふきのと  
う)そば職人。将来は寺と  
民宿を両立させ宿坊とし  
てやっていきたい。コミュ  
ニティカフェも開きたい。



荒廃地を  
なくしたい

Masanori Hayata  
早田政徳さん  
豊後高田市、36歳。早田  
椎茸農園代表、グリーン  
ファーム畑理事。2006  
年に会社員を辞めて新規  
就農した。イタケ市場の  
変動が気になる。



地元愛を  
真ん中に

Hirofumi Yorozu  
万洋史さん  
福岡県出身、大分市在住。  
43歳。イオン九州光吉店  
農産主任。1994年イオン  
九州、2005年イオン九  
州に入社。そばが打てるよ  
うになりたい。



外に出て  
何かを持って  
帰ってきて

Masafumi Ono  
小野政文さん  
豊後高田市、46歳。市企  
画情報課総括主幹兼市  
政広報・コミュニケーション係長。  
1992年入庁。まちづくりに  
取り組む熱い人がたく  
さんいるのが市の自慢。



農業で稼ぐ  
支援をしたい

Akinori Murakami  
村上晶紀さん  
豊後高田市、40歳。市農  
林振興課農業振興係専  
門員。1998年香々地町  
役場入庁。市の自慢は白  
ネギ、肉用牛、スイート  
ピー、ホオズキなど。



都会の人には  
非日常の魅力

Toshiyuki Matsuzaki  
松崎敏行さん  
豊後高田市中真玉、36  
歳。SOBA CAFE ゆうひ  
店主。2008年の開店以  
来、多彩なイベントを企画  
して真玉海岸の魅力アッ  
プに取り組み。



元氣な姿を  
子どもに見せる

Yosuke Kondo  
近藤洋介さん  
47歳。大樹代表取締役。  
中小企業家同友会の豊後  
高田支部長。豊後高田市  
は全力発展中で燃え上  
がっている状態。地域を  
思う人がたくさんいる。



1300年祭は  
大きなチャンス

Yoichiro Ando  
安藤与一郎さん  
東京都出身、豊後高田市  
上香々地在住、45歳。市  
商工観光課観光係長。  
1995年香々地町役場入  
庁。六部満山寺社仏閣の  
拝観観光の復興が目標。



突き進む力を  
感じた

Daisuke Miyake  
宮家大輔  
2005年入社。社会部、作  
業支局、別府支社編集部  
を経て報道部。32歳。課  
題に立ち向かい、突き進  
んでいく。高田の農業に  
はそりがあります。



ファンを  
増やし続けて

Susumu Sato  
佐藤晋  
2004年入社。販売部、広  
告部、校閲部を経て整理  
部。34歳。住人も訪れる  
人もほれこむ豊後高田  
市。今後もファンを増やし  
続けよう。



豊後高田愛が  
行動の源泉

Akiyo Nakano  
中野暁男  
1993年入社。社会部、日  
出支局、竹田支局を経て  
報道部。45歳。【豊後高  
田愛】、地域の積極的な取  
組みの源泉はこれだと納  
得しました。

# BUNNABADA

## ハビカム

### ミライデザイン会議

# カム

## 豊後高田色に染めてやる

大分合同新聞社が、「地域や人々とのつながりを大切に、長期的なビジョンを共有しながら一緒に地域の未来をデザインしたい」との思いで2011年にスタートさせたプロジェクト「ミライデザイン会議「ハビカム」」。第17弾となる豊後高田市編が12月5日、市教育会館などであった。同市は昭和の町、真玉の夕日、長崎鼻などの観光スポットを有し、力を入れている移住政策では人口の社会増を達成するなど成果を上げている。さらなる市の発展を目指すため、将来を担う若手リーダーと同世代の大分合同新聞社員らが、分科会と総括会議を通して自然な議論を交わした。「1次産業(コーディネーター/宮家大輔)」、「観光資源(コーディネーター/佐藤晋)」、「地域力(コーディネーター/中野暁男)」の3分科会にはそれぞれ、関連する現場で活躍する若手リーダーが4人ずつ出席。外部アドバイザーやコーディネーターの記者と共に地域の未来について語り合った。分科会の内容をテーマごとに紹介する。総合アドバイザーは大分大学教育福祉学部教授の田中修二氏。総合コーディネーターは赤坂耕・大分合同新聞社地域報道部長。

主催/大分合同新聞社 共催/豊後高田市 豊後高田商工会議所 西国東商工会 協賛/国立大学法人 大分大学 大分銀行 日本たばこ産業大分支店



豊後高田市産で  
一緒に売り出しては

Shoji Omori  
大森章司さん  
豊後高田市、39歳。落花生、  
白ネギを栽培する大  
森興代表取締役。10年  
前に帰郷し、農業に就いた。  
現在は落花生を用いた  
加工品も手掛ける。



全部回ってもら  
う仕掛けを

Takuya Hikiya  
正田卓也さん  
大分市、31歳。JTB九州大  
分支店グループリー  
ダー。2007年入社。九州  
へのインバウンドの仕事  
を通じて、地域の魅力を  
発信したい。



子育てしやすい  
まちに

Yumi Ogawa  
小川由美さん  
豊後高田市、42歳。NPO  
法人アンジュ・ママン  
施設長。今の子どもたちが  
大人になった時、誇りに  
思えるような活気ある市  
になってほしい。



きっかけ与える  
ことが大事

Go Ninomiya  
二宮剛さん  
大分市、29歳。大分ベン  
チャーキャピタル投資事  
業部サブマネージャー。  
東九州自動車道開通の経  
済効果、アノミクスの今  
後の展望が気になる。

<p><b>総合アドバイザー</b></p> <p>Shuji Tanaka 田中修二さん 京都市出身、47歳。大 分大学教育福祉学部 教授。成城大学大 学文学部研究科美学・ 美術史専攻。博士。屋 外彫刻講座保存研究会 運営委員を務める。</p>	<p><b>総合コーディネーター</b></p> <p>Ko Akasaka 赤坂耕 1990年入社。社会部、 国東支局、竹田支局、 地域報道部、報道部長 を経て地域報道部長。 48歳。豊後高田市の 魅力をもっと知りた い、伝えなければ。</p>
---	---

総括会議の様子は12月26日(土)の朝刊をご覧ください。

ウェブ <http://www.oita-press.co.jp> 3分 <http://www.oita-press.co.jp/h-home/>

キラキラ輝く  
冬にしよう。

**円定期預金**  
お預入金額10万円以上  
お預入期間 3ヶ月以上

**投資信託**  
ご購入金額10万円以上

期間中、対象商品をご契約いただいたお客さまに抽せんでステキなプレゼント!

<p>100万円未満ご契約のお客さま</p> <p>1等 商品券 1万円分 5名さま</p> <p>2等 A・B・Cのいずれかを 合計150名さま</p>	<p>100万円以上ご契約のお客さま</p> <p>1等 商品券 3万円分 5名さま</p> <p>2等 D・E・Fのいずれかを 合計150名さま</p>
---	---

さらに!!  
300万円以上ご契約のお客さまに抽せんで  
旅行券5万円分 5名さま

※各商品の説明書を店頭にご用意しています。また、ホームページでもご覧いただけます。  
※大分銀行の行員が通帳・証書などは現金などを取り扱う場合は、大分銀行所定の「仮受領証」を発行いたしますので必ずお取ください。  
詳しくは窓口またはフリーダイヤルでご確認ください。

ダイヤルセンター ☎ 0120-849-070 平日9:00~20:00 祝日はご利用できません。 土日9:00~17:00

株式会社大分銀行 登録金融機関 登録番号:九州財務局長(登)第1号 加入協会:日本証券業協会、一般社団法人 全国銀行協会

平成27年12月1日(火) ▶ 平成28年1月31日(日)

(対象商品) ※資産運用セットプラン・セカンドライフも対象となります。 ※ATM・おさいだぎんこうダイレクトからのお預入・ご購入の方も対象となります。